

法人名	社会福祉法人ネバーランド福祉会
事業所名	小規模多機能ホームネバーランド

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R4年11月14日(14:00～15:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	9名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	人	人	9人

前回の改善計画	何故初期支援が大切なのかを、職員全員が理解できるよう勉強会などを実施し、少しでも安心して利用していただけるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	定期的に勉強会を実施し理解を深めることができた。カンファレンス・ミーティング等で職員間の情報共有が出来た。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	1		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>声掛けを行い、不安を聞いて傾聴を続け落ち着かれるまで対応した。</li> <li>ミーティング等で情報を共有した。 ・実際に対応していく中で表情や行動から心情等くみとり即時その方に合った方法で支援が出来た。 ・慣れておられない時期は、座席の配置を考え見守りを強化し関係づくりを行えた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>フェイスシート等の情報を、職員全員が熟読出来ていない。 ・何かトラブルがあった時に新人・中堅職員がベテラン職員に投げて任せてしまい、関わろうとしないことがある。 ・職員の交代時に、細かな情報を伝達出来ていないことが多い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの情報を収集していくため、その方の「人となり」が知れるよう利用者様とのかかわりを深め、信頼関係を構築していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の会議でモニタリング表の目標を確認し評価し計画を立てていく。</li> <li>・パーソンセンタードケアの実践のため、ニーズの抽出を担当者が行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>会議で計画を立てていく事は出来たが、毎月行うことが出来なかった。 ニーズの抽出はケアマネジャーに任せきりになり担当者が行うことが出来なかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		3	6		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		3	6		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	6		9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	5	1	9

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様との関わりの中で「～したい」のニーズを聞くことが出来た。</li> <li>・「毎日散歩がしたい」という利用者様に対して、計画を立て実行できている。</li> </ul>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての利用者様のニーズを把握できていない。</li> <li>・業務が優先になり、利用者様との関わりが十分に取れていない職員もいる為、日によりバラつきがある。(職員全員に浸透していない)</li> <li>・</li> </ul>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上辺だけではない真のニーズ(～したい)聞き出せるよう、利用者様との信頼関係を深めていき、それを実際に実現できるよう支援の方法を会議、カンファレンスで考えていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	5人	1人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>記録の大切さについて研修する。・具体的な支援に繋がる記録が書けるようになる。</li><li>継続支援やPDCAサイクルが潤滑にできるように検討を重ねていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>記録についての勉強会を実施し、タブレットによる記録が出来るようになったが、支援に繋がる記録を職員全員が書けるようにはなっていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	6		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	1		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人の気持ちや体調の変化にすばやく気が付けるよう日々対応している。</li><li>ミーティング等で情報共有し適切に対応している。</li><li>本人の気持ちを最優先にした支援が出来ている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>細かな記録が出来ていない</li><li>以前の暮らしの把握が全利用者様出来ているとは言えない。</li><li>報連相の徹底が出来ていないため、介護の統一化が出来ていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>報連相の重要性を理解し、些細な気持ちや体調の変化も共有し、その人にあった適切な支援ができるようになる。</li><li></li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	2人	1人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様の以前の生活スタイル、人間関係等の理解を深める為、担当者がかかわりカンファレンスや会議で情報を共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンスや会議で情報を共有することが出来た。</li> <li>.</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	2		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	4		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	2	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時等に、ご家族様とのコミュニケーションの中で、以前の様子などを聞くようにしている。</li> <li>自宅での生活を、本人若しくはご家族様にどのように過ごされているかを聞いている。</li> <li>地域見守り体制を出来るだけ利用している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーの観点から、踏み込みすぎという枠の中で支援が届かない所がある。</li> <li>民生委員や地域資源等の理解を全職員が出来ているとは言えない。</li> <li>.</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎、訪問時等に、ご家族様とのコミュニケーションを積極的にとり情報収集し、本当に必要な支援につなげていく。</li> <li>地域のイベントや行事の情報収集、利用者様の暮らしに必要な地域資源の把握に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>その日、その時の本人の状態、ニーズにあわせた柔軟な支援が全ての職員の気づきでできるように、職員の資質の向上に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>パーソンセンタードケアの研修、アドラー心理学の研修を全職員に向けて行い、業務に活用することが出来た。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	5	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		8	1		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		9			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		9			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティング等やフェイスシートなどで情報共有出来ている。</li> <li>本人やご家族様のニーズ、金銭的側面、生活の背景を考慮して、臨機応変な対応をしている。</li> <li>利用者様、ご家族様のニーズにあわせてサービスを提供している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>業務に追われコミュニケーションがとれていないことが多々ある。</li> <li>地域の資源を使って支援できていない。</li> <li>「通い」「泊まり」「訪問」の調節がうまくできない時があり、在宅のリスクが上がってしまう。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が、利用者様の日々の変化に気づける「見る目」を養っていけるよう、職員同士で声をかけ合い適切でかつ柔軟な支援ができる事を目指す。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

6. 連携・協働

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他のサービス機関との会議を行った後の情報を職員間で共有する。</li> <li>・本来は③と④の対策が一番だが、コロナ対策のため今年も実施が難しい。事業所として大切な要件であることは全職員に理解してもらう。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の情報の重要な要件は情報共有することが出来た。細かなことまでは共有出来なかった。</li> <li>・「地域との関わり」の重要性についての勉強会を実施した。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		5	1	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		5		4	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		3		6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		3		6	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他のサービス機関や病院とは情報交換や連携が図れている</li> <li>・本人適切でよりよい支援が行えるよう福祉レンタル会社等と連携がとれている。</li> <li>・運営推進会議が今年度より開催されている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のふれあい喫茶等、再開されているところもあるが、規模の縮小等から参加を自粛した。</li> <li>・施設見学等、外部からの施設への訪問はお断りしている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が日頃より地域の方への挨拶励行や、イベント等へ(再開になれば)積極的に参加し、地域との関わりや関係性を深めていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

7. 運営

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	4人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>意見や要望は、ヒヤリハットの記録や要望の改善策について検討する。</li><li>日々のカンファレンス等での細かな決定事項について、リーダーがカンファレンス記録をとり情報を共有する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>本人や家族様からの要望があれば、ミーティング等で意見交換等を行い、随時対応することが出来た。</li><li>ヒヤリハットの記録があまりできなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		6	3		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	2	2	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		4	3	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者家族からの苦情があれば、職員同士情報を共有して対応し運営に反映している。</li><li>変化、苦情、リスク回避については即対応できている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>地域と協働した取り組みが、コロナ禍と言うこともあり出来ていない。</li><li>地域でのイベントや行事の把握が出来ていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>ご家族、地域からの苦情に対して、全職員が真摯に受けとめ今後の改善策を即時検討し、再度同じミスや行動を起こすことのないよう徹底する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	3人	3人	9人

前回の改善計画	
	・ヒヤリハットの記録を毎月1枚以上提出する。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・ほとんどの職員が提出できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		6	2	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	3	1	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		4	3	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・研修に参加できている。 ・リモートによる外部研修が増えたことにより、研修に参加出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・法人の委員会による「リスクマネジメント」の研修はあるが、全職員までは浸透していない。 ・ヒヤリハットの提出が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・引き続きヒヤリハットの記録を月1枚以上提出する。 ・ヒヤリハットの重要性についての勉強会を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R4年11月14日(14:00～15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の講習を毎年実施する。</li> <li>・人権尊重など職員としての基本的姿勢を習得するためにも、繰り返しパーソンセンタードケアについて学習する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度の勉強会は実施出来たが、全職員が理解しているとは言えない。活用できていない。</li> <li>・パーソンセンタードケアについての勉強会等定期的実施し、「スピーチロック」等の言葉による身体拘束が以前より大幅に減少した。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	2			9
②	虐待は行われていない	7	2			9
③	プライバシーが守られている	6	3			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している		7	1	1	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定められた位置に個人フェイスシート等を保管し、適切に管理されている。</li> <li>・法人の委員会で虐待・身体拘束の研修を毎年2回実施している。</li> <li>・成年後見制度の勉強会を行っている。</li> <li>・個人を尊重した支援が行えている。</li> <li>・トイレや入浴の際はプライバシーを守り支援できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングや職員間での情報伝達の際、声のトーンや大きさなど利用者様のへの配慮が欠けている時がある。</li> <li>・成年後見制度を活用できていない。</li> <li>・スピーチロックをしてしまうことがある。</li> <li>・感情的になってしまうことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、成年後見制度を学習し知識を深め、必要な方がいた場合に適切な説明ができるようにする。</li> <li>・ミーティングや職員間での情報伝達の際、声のトーンや大きさなどに配慮するなどプライバシーの保護に努める。</li> </ul>	

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ネバーランド福祉会	代表者	理事長 和田 泰子	法人・ 事業所 の特徴	法人理念の「自由・創造・愛」をもとに、「愛ある生活が送れる」を目標に『パーソンセンタードケア』の学習を法人全体で取り組んでおります。昨年度からは『アドラー心理学を福祉に活かす』をテーマに、利用者様の真のニーズに応えられるよう研修会等を実施しております。自分らしく・自分が主役でいられる、そんな日々が送れる、それを支援できることを目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム ネバーランド	管理者	古河 純子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	2人	人	1人	1人	人	人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の際には、説明文など施設の様子が分かる資料を添える等して評価していただく。</li> <li>・事業所評価の進捗については、引き続きをご家族様に報告します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所評価報告しております。</li> <li>・評価の際には説明文を添えて評価して頂いた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価の際には、事前の運営推進会議で説明を行い、説明文など施設の様子が分かる資料を添える等して評価していただく。</li> <li>・事業所評価の進捗については、引き続きをご家族様に報告します。</li> </ul>
B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、感染症対策を徹底して行う。</li> <li>・利用者様が、自由に読書や書き物や手芸などをしていただきやすいような環境づくりに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも安心して利用して頂けるよう、定期的な換気や・消毒・テーブルやソファの配置に気を配り感染症対策を実施した。</li> <li>・手芸が得意な職員を中心に手芸クラブを定期的実施した。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、感染症対策を徹底して行う。</li> <li>・手芸クラブは定期的実施し、利用者様が自由に読書や書き物などをしていただきやすいような環境づくりに努める。</li> </ul>
C. 事業所と地域の かかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の動向等に配慮しながら、地域行事やイベントに参加させて頂く。</li> <li>・引き続き、地域の飲食店の持ち帰りや、食事会やお茶会を実施していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の飲食店（主に甘味）のテイクアウトを利用しお茶会等を実施し楽しんで頂いた。</li> <li>・地域の秋祭りの屋台練り歩きを見学して頂いた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事やイベントに参加させて頂く。</li> <li>・テイクアウトを引き続き実施し、機会を見て地域の飲食店等に外出し地域との交流を図る。</li> </ul>
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当法人で行っている出張カフェ等に参加し、地域へ出向き理解と交流を深めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張カフェ等自体が感染症予防のため実施出来ていない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、当法人で行っている出張カフェ等に参加し、地域へ出向き理解と交流を深めていく。</li> </ul>

E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議において報告事項だけでなく、意見や疑問・改善すべき点等を参考にし、事業に反映していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の際に、意見や疑問・改善点など聞くことが出来なかった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議において報告事項だけでなく、意見や疑問・改善すべき点等を参考にし、事業に反映していく。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携を図りながら防災訓練を実施する。</li> <li>・万が一の時に備え、職員全員が的確な対応が行えるよう、情報共有・役割分担を明確にしておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携し訓練が実施できた。</li> <li>・ミーティングや勉強会を行い、職員全員が的確な対応が行えるように努めた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携を図りながら防災訓練を実施する。</li> <li>・ハザードマップ等を活用し、施設周辺の自然災害のリスクを把握し万が一に備える。</li> <li>・職員全員が的確な対応が行えるよう、情報共有・役割分担を明確にしておく。</li> </ul>